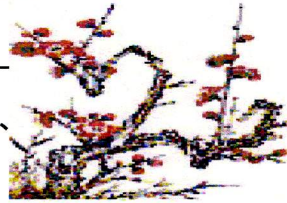


にんにく卵黄 『青春の元』 だより
(2 月号) 株式会社パワーボール

「梅が香に のっと日の出る 山路かな」 芭蕉

早春の山道を歩いていますと、梅の香に誘われるように太陽がのっと

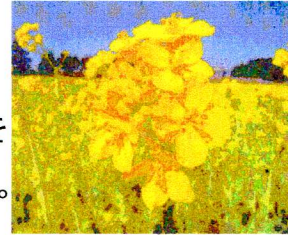
いう感じで顔を出しました。芭蕉が春の喜びを感じて詠んだ秀句です。



梅に驚 いい風情

さて『二月は逃げる』といわれていますが、正月、節分を経て、春風駘蕩の3月に向かう春への確かな前奏の2月です。

この寒中の時季、「青春の元」ご愛用の皆様には、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。青春を蘇らせる「青春の元」を傍らにお元気でご精励ください。



菜の花も色鮮やかになる頃

2月と言えば「節分」「立春」です。節分とは、文字どおり季節を

分けるという意味をもち、立春、立夏、立秋、立冬の前の日のことです。ですから本来「節分」は1年に4回あるのですが、現在はもっぱら立春の前日をさすようになりました。

この日は恒例の年男たちによる「鬼は外、福は内」の掛け声とともに炒り豆をまき、その豆を年の数ほど食べれば厄除けになるという習俗は室町時代にさかのぼります。



春の七草「ホトケノザ」の花

下のイラストのように、ご家庭でお父さんが鬼の面をかぶり、子供た

ちが豆を持って追い回す様は、誠にユーモラスで親子の絆まで深まるのではないのでしょうか。

またヒイラギの枝に焼いたイワシの頭を刺して戸口に飾る風習も残っているようです。これもヒイラギの刺とイワシの匂いで鬼を退散させようという考えから、鬼を家の中に入れない策の一つだったのでしょう。

皆さん、酷寒の2月ですが、体調には十分お気を付けて明るく、元気にお過ごしください。社員一同、ご健勝を心からご祈念申し上げます。



今年の恵方は「南南東」



福寿草の花

《にんにく卵黄での期待される五大効果》

ご愛用の皆さん、下のような効果を期待しながら、継続してご愛用くださる事をお勧め致します。その期待される五大効果とは下の通りです。

① アリシンパワーでアリチアミン効果

* ニンニクなどに含まれるアリシンとビタミンB1とが結合してできた物質の効き目

② 胃弱・胃潰瘍などをやわらげる働き

③ 強精強壮、新陳代謝の活性化

④ 快便への働き・・・卵黄に含まれるレシチンは、全身の血行を促進する働きがあるとされています。

⑤ 眠れぬ夜が快眠に・・・ストレス解消に役立っています。

どうか快食、快便、快眠でお健やかに！！ (文責・顧問・M. T) マスコットキャラクター

